

PRESTO® W92tt

100Lのガラス反応容器で
+20 °C から -80 °C 間を冷却運転

目的

このケーススタディではPRESTO® W92tt の冷却能力を100リットルのガラス反応容器でテストします。

PRESTO® W92tt は3mのメタルチューブで接続、+20°Cから-80°Cに冷却するようにプログラムされています。



環境

環境	+20 °C
環境	45 %
電源	400 V / 50 Hz

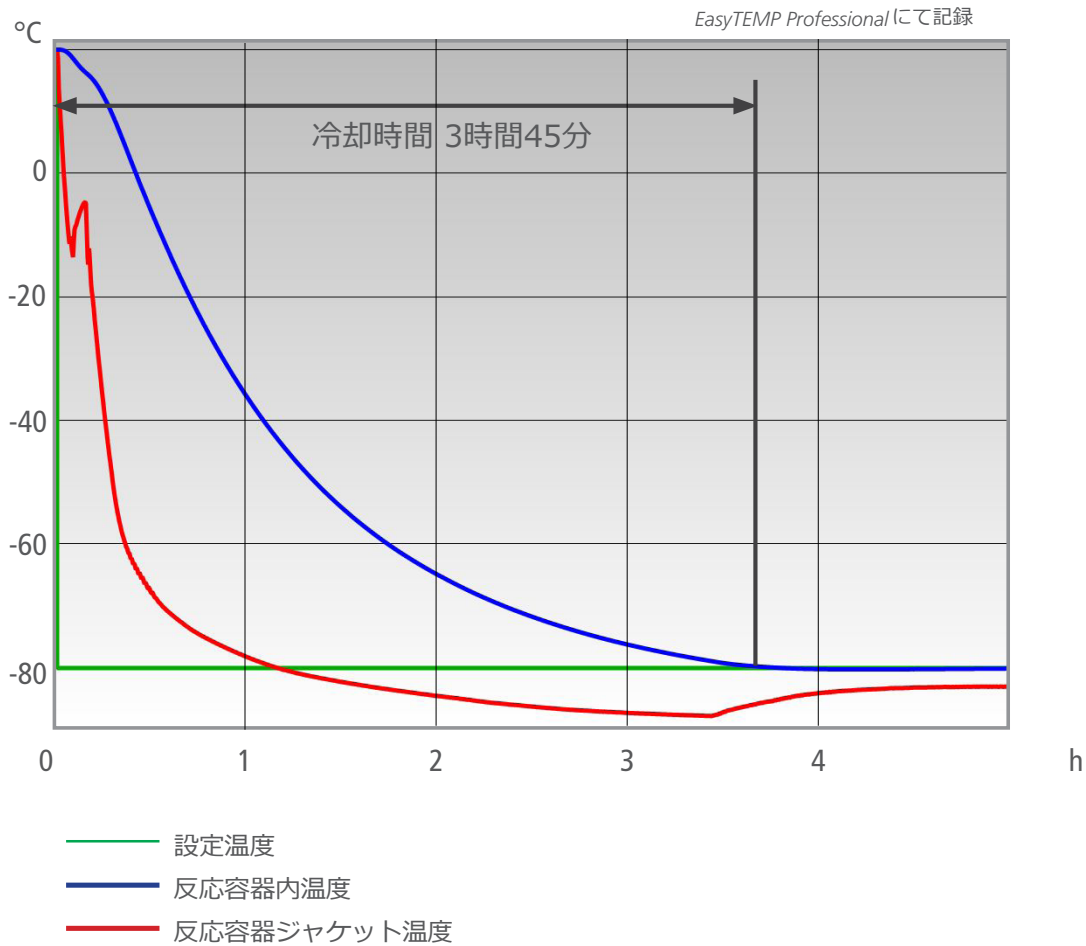
テスト条件

ユラボ装置	PRESTO® W92tt
冷却能力	+20 °C 19 kW 0 °C 15.5 kW -20 °C 9.5 kW
加熱能力	36 kW
バンドリミット	有り
吐出圧力	0.5 bar
循環液	ユラボ サーマルHL80
反応容器	100Lガラス反応容器 (ブツヒーグラス社) にエタノールを70L充填
ジャケット容量	30L
制御	外部温度制御 (ICC)



テスト結果

PRESTO® W92tt の冷却プロセスは+20℃から-80℃まで3時間45分でオーバーシュートすることなく到達しました。



オプション機能

M+Rアダプターを使用すると、追加の温度を表示及び記録することができます。



オプション機能

強健なPTFEコーティングのpt100センサーを使用することができます。



目的

このケーススタディでは、プレスト W92tt の冷却能力を 100 リットルのガラス反応容器でテストします。

W92tt は 3m のメタルチューブで接続、+20°Cから-80°Cに冷却するようにプログラムされています。

環境

室温 +20°C

湿度 45%

電源 400V/50Hz

テスト条件

ユラボ装置 プレスト W92tt

冷却能力 +20°C 19kW

0°C 15.5kW

-20°C 9.5kW

加熱能力 36kW

バンドリミット 有り

吐出圧力 0.5bar

循環液 ユラボ サーマル HL80

反応容器 100L ガラス反応容器（ブッヒーグラス社）に
エタノールを 70L 充填

ジャケット容量 30L

制御 外部温度制御（ICC）

テスト結果

プレスト W92tt の冷却プロセスは+20°Cから-80°Cまで 3 時間 45 分でオーバーシュートすることなく到達しました。

EasyTempProfessionalにて記録

冷却時間 3時間 45分

緑・・・設定温度

青・・・反応容器内温度

赤・・・反応容器ジャケット温度

オプション機能

M+R アダプターを使用すると、追加の温度を表示及び記録することができます。

オプション機能

強健な PTFE コーティングの pt100 センサーを使用することができます。